

令和2年度 第1回 新潟市入札等評価委員会 会議概要

開催日時及び会場	<p>令和2年7月1日（水） 午前10時～11時半 新潟市役所分館6階 601会議室</p>
出席委員	<p>委員長 鈴木 高志 （弁護士） 委員 上村 都 （大学教授） 委員 大野 寛之 （公認会計士） 委員 津野 洋子 （行政書士） 委員 富山 栄子 （大学教授） 委員 白石 弘美 （公募委員）</p>
内 容 及 び 結 果	<p>1. 開会 2. 審議</p> <p>(1) 令和元年度下半期（10月～3月）発注工事に関する入札・契約状況等の報告</p> <p>(2) 当番委員より抽出工事案件及び抽出理由の説明 富山委員より抽出理由を説明</p> <p>(3) 抽出工事案件の審議 【意見】下水道管更生工事において、同時期に近接した場所を工事する場合は、複数個所を合わせて発注したほうが、コストを下げられるのではないか → コスト削減になることも考えられるが、同一箇所を分割した工事ではなく、同一地域内で複数個所における工事である。また、市内業者の育成や市内経済の活性化のため、広く受注できるように発注するという側面もある。今後は、様々な側面から総合的に考えて、発注する方式を検討する</p> <p>(4) 入札・契約制度について意見交換 【質問】女性技術者を要件とした発注状況はどのようなだったか → 事務局より、令和元年度の発注状況を説明し、今年度は建築工事案件で1件発注し、土木工事においても個別案件ごとに検討し、発注することとしている。</p> <p>3. その他 次回の当番委員について、事務局より説明</p> <p>4. 閉会</p>
傍聴者数	なし